▼ベクロニウム静注用　［注］＜2023.3 販売中止＞

【重要度】　【一般製剤名】ベクロニウム臭化物（U）　vecuronium bromide　【分類】非脱分極型麻酔用筋弛緩剤

【単位】◎4mg・▼10mg/V・A

【用法】初回 0.08～0.1mg/kg 静注，　術中 0.02～0.04mg/kg 追加静注

【透析患者への投与方法】減量の必要なし（3,4,10）

【その他の報告】腎不全では神経筋ブロックに要する用量は腎機能正常者と同じだが、少量連続投与で作用時間が有意に延長しやや蓄積が認められる．ネオスチグミンによるリバースは腎機能正常者と同じ（Can Anaesth Soc J 31: 491-6,1984 および Anesth Analg 82: 134-8,1996）繰り返し投与する際には副作用に留意．手足の筋力低下がネオスチグミン投与によっても持続した症例が 2.5hr の HF で速やかに神経筋 block が消失したという症例報告（Artifcial Organs 24: 386-99, 2000）2HPT 患者では作用時間が短縮（Takita K, et al: Can J Anaesth 42: 395-8, 1995 PMID: 7614646）

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし（3,10,12）

【特徴】非脱分極型筋弛緩剤で、神経筋接合部を遮断することにより筋弛緩作用を示す。3 分以内に筋弛緩効果が得られ，60 分間前後持続することから長時間の手術に適する。心循環への作用は少ない．ワゴスチグミンにより速やかに抑制される

【主な副作用・毒性】心血管系の作用は少ないが，　時に頻脈や徐脈となる。横紋筋融解症、ショック、アナフィラキシー様症状、遷延性呼吸抑制など

【代謝】肝で 5～10%のみ代謝される．代謝物のひとつはいくつかの神経筋の遮断の活性あり（U）3-desacetyl vecuronium は未変化体の 80%程度の活性を有する（人工呼吸 24:146-67, 2007）

【排泄】尿中未変化体排泄率 10～25%（4,10）25%（12）投与量の 40～80%が胆汁排泄される。そのほとんどが未変化体で、約 5%が 3-OH 代謝物として胆汁中に排泄される．25%足らずが腎から排泄される。そのうち 10%が 3-OH 代謝物として腎から排泄される（11）胆汁（25～50%）腎（3～35%）（U）糞便中（50～60%）腎から 40～50%排泄（2）

【CL】200mL/min（10）2.5～5.2mL/kg/min、腎不全でも変化しない（Cerulli J, et al: Ann Pharmacother 31: 635-7, 1997 PMID: 9161662）【非腎 CL/総 CL】80%（10）

【t1/2】分布相 4min，消失相 65～75min（U）1.1hr（2）1.5hr（10）71～80min（Cerulli J, et al: Ann Pharmacother 31: 635-7, 1997 PMID: 9161662）0.5～1.3hr（12）【透析患者の t1/2】1.6hr（2）1.5hr（10）腎不全：97min（Cerulli J, et al: Ann Pharmacother 31: 635-7, 1997 PMID: 9161662）腎機能正常者と同じ（12）

【蛋白結合率】63～67%（6）正常 60～80%，腎不全 91%，肝硬変 30%（Cerulli J, et al: Ann Pharmacother 31: 635-7, 1997 PMID: 9161662）測定法の差により 30～90%と幅広い（11）30%（12）

【Vd】0.2L/kg（10）0.3～0.4L/kg，腎不全でも変化しない（Cerulli J, et al: Ann Pharmacother 31: 635-7, 1997 PMID: 9161662）0.3L/kg（11）0.18～0.27L/kg（12）

【分布】速やかに細胞外液，筋、心，肝に分布する．血液脳関門は通過しない（11）

【MW】637.7

【透析性】透析ではほとんど除去されない（Cerulli J, et al: Ann Pharmacother 31: 635-7, 1997 PMID: 9161662）

【TDM のポイント】TDM の対象にならない【pKa】8.9（1）

【効果発現時間】最初の効果は 1min 以内；挿管状態の時は 2.5～3min（U）

【最大効果発現時間】3～5min（U）

【効果持続時間】25～30min（麻酔状態）；追加投与前に回復しても再投与すれば持続時間は変化しない（U）

【回復時間】けいれん反応の 25%は 25～40min，けいれん反応の 95%は 45～65min で回復する（U）

【更新日】20230415

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。